

# 九州大学病院

## 令和9年度臨床研修歯科医募集要項

### 【主な内容】

- I. 研修プログラムの概要・・・・・・・・・・ p 2
- II. 施設の概要・・・・・・・・・・ p 4
- III 研修内容・・・・・・・・・・ p 5
- IV 協力型（Ⅰ）臨床研修施設一覧・・ p11  
協力型（Ⅱ）臨床研修施設・・・・・・・・ p14
- V. 募集・採用方法・・・・・・・・・・ p15

## I. 研修プログラムの概要

### 1. 九州大学病院の基本理念および基本方針

#### 【基本理念】

患者さんに満足され、医療人も満足し、医療の発展に貢献する病院を目指します。

#### 【基本方針】

- 1) 高度医療の提供と研究開発の推進
- 2) より高い医療安全の追求
- 3) 地域医療への貢献と医療連携の強化
- 4) 情報技術・国際化による未来志向型医療の推進
- 5) 全人的医療を実践する医療人の育成

### 2. 研修基本理念

九州大学病院基本理念のもとに、「患者中心の全人的歯科医療」を理解し、歯科医師としての基本的・総合的な臨床能力（態度、技能および知識）を修得し、患者の信頼に応じ得る倫理観を身につける。さらに、歯科医師の社会的使命を自覚し、歯科医学・歯科医療の進歩向上に寄与できる資質の向上を目指す。

### 3. 研修プログラムの名称

#### 令和9年度九州大学病院歯科医師臨床研修プログラム

- ・九州大学病院歯科医師臨床研修プログラム（プログラム A1）：  
総合臨床研修、専門診療科研修
- ・九州大学病院歯科医師臨床研修プログラム（プログラム A2）：  
保存系、補綴系、口腔外科系ローテート研修
- ・九州大学病院歯科医師臨床研修プログラム（プログラム B）：  
総合臨床研修、地域医療研修

### 4. 研修歯科医募集定員：68名

プログラム	募集定員
A1	22
A2	24
B	22

### 5. 研修期間：1年間（令和9年4月～令和10年3月）

## 6. 研修歯科医の指導体制

### 1) 研修管理・運営（歯科医師臨床研修病院群研修管理委員会、歯科医師臨床研修カリキュラム専門委員会）

- ・ 研修管理委員会は、九州大学病院長のもとに設置された歯科部門の組織で、九州大学病院歯科部門の各診療科長、協力型（Ⅰ）臨床研修施設、協力型（Ⅱ）臨床研修施設の研修実施責任者、外部有識者から構成され、各プログラムの管理・運営を行います。
- ・ 歯科医師臨床研修カリキュラム専門委員会は、各診療科の代表から構成され、研修管理委員会と共に研修カリキュラムの作成や、臨床研修に関する諸問題について検討します。
- ・ 事務的な管理は臨床教育研修センターが行います。

### 2) 研修歯科医の指導体制

日常の研修においては、各科の指導責任者（歯科医師臨床研修カリキュラム専門委員会委員）を中心に、病院長が認めた指導教員が個々に直接指導します。協力型（Ⅰ）臨床研修施設、協力型（Ⅱ）臨床研修施設では、指導責任者を中心に施設の指導歯科医及び上級歯科医が指導にあたります。

## 7. 修了認定

九大病院、協力型（Ⅰ）臨床研修施設、協力型（Ⅱ）臨床研修施設の指導歯科医の評価の報告を受けて、研修管理委員会で総合的評価を行い、病院長が修了認定を行います。研修の評価は、臨床研修習熟度評価、研修記録（ポートフォリオ）および研修症例数を基に行います。

## II. 施設の概要

- ・ 単独型、管理型臨床研修施設の名称 : 九州大学病院（歯科部門）
- ・ 所在地 : 〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号
- ・ 臨床研修施設長 : 中島康晴（病院長）
- ・ 研修管理委員会委員長 : 前田英史（副病院長・歯科担当）
- ・ 臨床研修センター副センター長（歯科部門責任者）  
: 和田尚久（口腔総合診療科教授）
- ・ プログラム責任者  
A1 : 和田尚久（口腔総合診療科教授）  
A2 : 鮎川保則（義歯補綴科教授）  
B : 和田尚久（口腔総合診療科教授）
- ・ 協力型（Ⅰ）臨床研修施設 : 45 施設
- ・ 協力型（Ⅱ）臨床研修施設 : 2 施設

### 1. 九州大学病院歯科部門の沿革

昭和 42 年 8 月 九州大学歯学部附属病院開設

平成 15 年 10 月 医学部附属病院、歯学部附属病院、生体防御医学研究所附属病院が統合され、九州大学医学部・歯学部・生体防御医学研究所附属病院（呼称：九州大学病院）となる。

平成 18 年 4 月 新設病院へ移転し、国立大学歯学部では初めて医科と同じ棟で診療に従事

### 2. 九州大学病院歯科部門の診療体系

口腔専門診療系、専門外来と中央診療施設からなる。

口腔専門診療系 (4 専門診療系)	口腔保健科	小児歯科・スペシャルニーズ歯科、矯正歯科
	口腔機能修復科	歯内治療科、歯周病科、咬合補綴科、義歯補綴科
	口腔顎顔面外科	顎口腔外科、顔面口腔外科、歯科麻酔科
	口腔包括診療科	口腔画像診断科、口腔総合診療科、高齢者歯科・全身管理歯科
中央診療施設（センター）、専門外来（16 部門）	再生歯科・インプラントセンター（歯周組織再生外来、インプラント外来）、デンタル・マキシロフェイシャルセンター、周術期口腔ケアセンター、ホワイトニング外来、顎関節症外来、スポーツ歯科外来、審美歯科外来、顎顔面補綴外来、睡眠時無呼吸症歯科外来、口腔腫瘍外来、摂食・嚥下機能支援外来、ドライマウス外来、口唇麻痺外来、口腔顔面痛み外来、口臭外来、口腔ケア・予防外来	

### III. 研修内容

#### 【九州大学病院歯科医師臨床研修の理念と目標】

##### 1. 研修基本理念

九州大学病院基本理念のもとに、「患者中心の全人的歯科医療」を理解し、歯科医師としての基本的・総合的な臨床能力（態度、技能および知識）を修得し、患者の信頼に応じ得る倫理観を身につける。さらに、歯科医師の社会的使命を自覚し、歯科医学・歯科医療の進歩向上に寄与できる資質の向上を目指す。

##### 2. 研修基本項目

- 1) 医学・医療における倫理性
- 2) 歯科医療の質と安全の管理
- 3) 医学・歯学知識と問題対応能力
- 4) 診療技術と患者ケア
- 5) コミュニケーション能力
- 6) チーム医療の実践
- 7) 社会における歯科医療の実践
- 8) 科学的探究
- 9) 生涯にわたって共に学ぶ姿勢

#### 【研修到達目標】

「患者中心の全人的歯科医療」を理解し、患者に信頼される医療を提供する歯科医師となるために、プロフェッショナリズムおよび基本的・総合的な臨床能力（態度、技能および知識）を修得する。さらに、歯科医師の社会的使命を自覚し、歯科医学・歯科医療の進歩に寄与できる資質の涵養に努める。

本院歯科医師臨床研修プログラムは、各プログラム共通の到達目標（以下参照）およびプログラム独自の到達目標を設定し、知識・態度・技能について研修していただきます。

##### 共通の到達目標

1. 医療コミュニケーションを実践する
2. 患者および家族の自己決定を尊重する（インフォームドコンセントの構築）
3. 基本的診察・検査を実践し、解釈する
4. エックス線撮影を実施し、得られた所見を判断する
5. 歯科診療を安全に行うために必要なバイタルサインを観察し、全身状態を評価する
6. 歯科疾患予防のための口腔衛生指導、基本的な手技を実践する
7. 医療安全対策を実践する

8. 院内感染対策を実践する
9. 診療に関する記録や文書（診療録、処方箋、歯科技工指示書）を作成する
10. 患者の医療情報について、必要に応じて主治医と診療情報を共有する
11. 各ライフステージ及び全身状態に応じた歯科医療を実践する
12. 多職種によるチーム医療についてその目的、各職種の役割を理解し、連携を図る
13. 地域包括ケアシステムについて理解し、歯科医療の役割を説明する
14. 地域の保健・福祉の関係機関、関係職種を理解し、地域歯科保健活動を理解する
15. 医療法や歯科医師法をはじめとする医療に関する法規及び関連する制度の目的と仕組みを理解する

## 【プログラムの方針】

各研修プログラムでは、厚生労働省が提示した「歯科医師臨床研修の到達目標」に準拠した研修を実施します。いずれのプログラムを選択しても、その到達目標が達成できるように、研修管理委員会、歯科医師臨床研修カリキュラム専門委員会、臨床教育研修センターが支援および定期的評価を行います。

プログラムは、前述のように3つ（複合型：A1、単独型：A2、複合型：B）に大別されます。

### 1) 臨床研修プログラム（プログラムA1）

「腰を落ち着けて深く考える研修」を主目的に、主として口腔総合診療科および専門診療科にて研修し、一口腔単位の総合診療を行える能力を身につける。口腔総合診療科における基本的歯科臨床の研鑽および専門診療科における専門的歯科臨床の研鑽を並行して深める。1年間の臨床研修の修了後も研修を継続することにより、専門医資格や学位を取得し、指導的な役割を担う歯科医師のスキルを修得する。

### 2) 臨床研修プログラム（プログラムA2）

「腰を落ち着けて深く考える研修」を主目的に、九大病院・口腔機能修復科、口腔顎顔面外科を主として研修し、歯科治療に関する基本的臨床能力（態度、技能および知識）を統合的に修練し、一口腔単位の総合診療を行える能力を身につける。

### 3) 臨床研修プログラム（プログラムB）

管理型臨床研修施設（九州大学病院）と協力型（I）臨床研修施設において高頻度疾患を多く経験し、プライマリケアに関する基本的診療能力、医療管理・地域医療の研修を主目的とする。本プログラムは前期に九大病院で研修するコース（B1コース）と、後期に研修するコース（B2コース）から構成される。

## 【プログラムの特徴】

### 2-1. 各プログラムに共通の研修項目

#### (1) 講義、実習

[研修期間] 1～2週間（4月にオリエンテーションと共に施行）

[一般目標]

臨床研修に円滑に移行できるように総合的・基本的臨床の知識・態度・技術を身につける。

[講義および実習の内容]

- 1) 医の倫理、医療面接、インフォームドコンセント
- 2) 医療安全・院内感染対策
- 3) 保険医療の仕組み、地域医療の概念
- 4) 診療録（電子カルテを含む）記載の原則
- 5) 高頻度治療（齲蝕、歯髄疾患、歯周病、補綴、外科小手術）の基礎
- 6) 周術期口腔機能管理
- 7) 薬剤の選択、処方
- 8) 一次救命処置、二次救命処置

#### (2) 全身管理研修

[研修期間] 4週間

[一般目標]

歯科診療を安全に行うために、救命救急処置に関する知識・態度・技術を学び、高齢者・有病者の歯科的対応および周術期口腔機能管理を身につける。

[研修項目]

- 1) 入院患者の検査および診察（術前、術中、術後の全身状態の評価）
- 2) 入院患者の病棟処置および全身管理
- 3) 有病者・高齢者の歯科治療
- 4) 歯科治療時の全身管理
- 5) 周術期口腔機能管理

[研修内容]

研修場所	指導担当科	研修内容
顎顔面口腔外科 病棟	顎口腔外科、 顔面口腔外科	全身疾患のリスクの把握、対処 入院患者の全身管理、術前術後の処置
高齢者歯科・全身管理歯 科外来	高齢者歯科・全身管 理歯科	服用薬剤の影響や副作用の把握 有病者の歯科治療

周術期口腔ケアセンター	高齢者歯科・全身管理 理歯科 口腔総合診療科	周術期患者の口腔機能管理
-------------	------------------------------	--------------

**(3) 外来講師セミナー**：令和9年5月～令和10年2月

各専門領域で功績がある先生（九州大学歯学部同窓会の先生を中心）のセミナー  
口腔総合診療科が企画運営 1回/月の割合

**(4) 専門診療科勉強会**：令和9年5月～令和10年3月

- i) 各診療科が行う歯科治療や臨床研究に関する勉強会に、希望者は参加できる。
- ii) 口腔総合診療科主催の勉強会：研修歯科医(プログラム A1,B)が自ら企画発表  
・症例検討会

**(5) 医療安全・感染予防**

院内で実施される医療安全研修会・感染対策研修会に年に2回以上出席する。

**2-2. 各プログラムの特色**

**1) 臨床研修プログラム（プログラム A1）：総合臨床研修、専門診療科研修**

「腰を落ち着けて深く考える研修」を主目的に、主として口腔総合診療科および専門診療科にて研修し、一口腔単位の総合診療を行える能力を身につける。口腔総合診療科における基本的歯科臨床の研鑽および専門診療科における専門的歯科臨床の研鑽を並行して深める。1年間の臨床研修の修了後も研修を継続することにより、専門医資格や学位を取得し、指導的な役割を担う歯科医師のスキルを修得する。

1. 講義・実習：令和9年4月1日～4月中旬
2. 口腔総合診療科、口腔画像診断科における総合歯科臨床の研修：令和9年4月中旬～令和10年3月31日
3. 専門診療科における専門的歯科臨床の研修：令和9年4月中旬～令和10年3月31日
4. 全身管理研修（高齢者歯科・全身管理歯科、口腔外科病棟）：令和9年5月～令和10年3月（このうち4週間）
5. 周術期口腔ケア研修（周術期口腔ケアセンター）：令和9年5月～令和10年3月（随時）
6. 災害時口腔医療研修：令和9年5月～令和10年3月（選択制）
7. 協力型（Ⅱ）臨床研修施設における歯科訪問診療・リハビリテーション研修（2施設いずれか5日）
8. 摂食嚥下研修（1回）

**2) 臨床研修プログラム（プログラム A2）：選択ローテート研修**

「腰を落ち着けて深く考える研修」を主目的に、九大病院・口腔機能修復科、口腔顎顔面外科を主として研修し、歯科治療に関する基本的臨床能力（態度、技能および知識）を統合的に修練

し、一口腔単位の総合診療を行える能力を身につける。口腔機能修復科系（保存系、補綴系）、口腔顎顔面外科系における基本的歯科臨床技能の修練を主とし、専門的治療の補助や治療計画の立案、全身管理研修も併せて行う。

1. 講義・実習：令和9年4月1日～4月中旬
2. ローテーション研修：令和9年4月中旬～令和10年3月31日  
口腔顎顔面外科系（顔面口腔外科、顎口腔外科、歯科麻酔科、全身管理研修を含む）と保存系（歯内治療科、歯周病科）、補綴系（義歯補綴科、咬合補綴科）の3系で、各4か月のローテーション研修を行う。ただし、保存系と補綴系は各々の中から1科を選択する。
3. 全身管理研修（高齢者歯科・全身管理歯科、口腔外科病棟）：令和9年5月～令和10年3月（このうち4週間）
4. 周術期口腔ケア研修（周術期口腔ケアセンター）：令和9年4月～令和10年3月（全身管理研修期間中のうち随時）
5. 災害時口腔医療研修：令和9年5月～令和10年3月（選択制）
6. 摂食嚥下研修（1回）

### 3) 臨床研修プログラム（プログラムB）

管理型臨床研修施設（九州大学病院）と協力型（I）臨床研修施設において高頻度疾患を多く経験し、プライマリケアに関する基本的診療能力、医療管理・地域医療の研修を主目的とする。九州大学病院における総合歯科臨床研修（6か月）と、協力型（I）臨床研修施設における地域医療や高頻度歯科治療（6か月）を行う。前期を九大病院で研修し後期を協力型（I）臨床研修施設で研修するコース（B1コース）と、その逆の順序で研修するコース（B2コース）の2つから構成される。

研修方式	プログラム		定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
複合型	B	B1	22	九大病院						協力型（I）臨床研修施設					
		B2		九大	協力型（I）臨床研修施設						九大病院				

#### 1. 前期九州大学病院研修（B1コース）

- 1) 講義・実習：令和9年4月1日～4月中旬（管理型臨床研修施設：九大病院）
- 2) 前期：令和9年4月中旬～9月（管理型臨床研修施設：九大病院）
  - ・口腔総合診療科、口腔画像診断科における総合歯科臨床研修
  - ・全身管理研修（高齢者歯科・全身管理歯科、口腔外科病棟）（このうち4週間）
  - ・周術期口腔ケア研修（周術期口腔ケアセンター）：随時
  - ・災害時口腔医療研修：令和9年5月～令和10年3月（選択制）

3) 後期：令和9年10月～令和10年3月（協力型（I）臨床研修施設）

- ・協力型（I）臨床研修施設で研修

## 2. 後期九州大学病院研修（B2コース）

1) 講義・実習：令和9年4月1日～4月中旬（管理型臨床研修施設：九大病院）

2) 臨床研修：令和9年4月中旬～4月30日（管理型臨床研修施設：九大病院）

口腔総合診療科、口腔画像診断科における総合歯科臨床研修

3) 前期：令和9年5月～10月（協力型（I）臨床研修施設）

- ・協力型（I）臨床研修施設で研修

4) 後期：令和9年11月～令和10年3月（管理型臨床研修施設：九大病院）

- ・口腔総合診療科、口腔画像診断科における総合歯科臨床研修
- ・全身管理研修（高齢者歯科・全身管理歯科、口腔外科病棟）（このうち4週間）
- ・周術期口腔ケア研修（周術期口腔ケアセンター）：随時
- ・災害時口腔医療研修：令和9年5月～令和10年3月（選択制）

## 4) 各プログラムの年間スケジュール

研修方式	プログラム	定員	4月	5～9月	10月	11～3月
単独型	A1	22	講義・実習	九大病院：総合臨床研修、専門診療科研修、協力型（II）臨床研修施設		
	A2	24		九大病院：選択ローテーション研修		
複合型	B	22		九大病院	協力型（I）臨床研修施設	
	B1			協力型（I）臨床研修施設		九大病院
	B2		協力型（I）臨床研修施設		九大病院	

\*全プログラムは全身管理研修を含む

#### IV. 複合型研修における協力型（I）臨床研修施設・45施設（五十音順）

	診療所名	所在地	研修実施責任者
①	愛デンタルクリニック	〒806-0023 北九州市八幡西区八千代町 4-26	院長 植田 愛彦
②	あいほ歯科クリニック 新飯塚駅前院	〒820-0003 飯塚市立岩 931-1	院長 伊藤 剛
③	医療法人あおき歯科・矯正歯科クリニック	〒813-0016 福岡市東区香椎浜 3-2-7	理事 青木 理恵
④	赤坂総合デンタルオフィス	〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 2-2-11-1F	院長 島 一也
⑤	あらまき歯科医院	〒811-1204 筑紫郡那珂川町片縄東 1-22-13	院長 荒巻 健一
⑥	イターナル歯科クリニック	〒840-0826 佐賀市白山 1-7-1	理事長 岩永 英隆
⑦	伊東歯科口腔病院	〒860-0851 熊本市中央区子飼本町 4-14	副病院長 篠原 直幸
⑧	独立行政法人国立病院機構 嬉野医療センター	〒843-0393 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿甲 4760-1	歯科口腔外科部長 井原 功一郎
⑨	医療法人かとう歯科医院	〒791-8036 愛媛県松山市高岡町 209-3	理事長 加藤 弘正
⑩	医療法人社団 木村歯科クリニック	〒862-0950 熊本市中央区水前寺 1-5-4 下村ビル 2F	理事長 木村 浩幸
⑪	くらとみ歯科クリニック	〒800-0207 北九州市小倉南区沼緑町 1-20-15	院長 倉富 寛
⑫	医療法人聖和会 ゲン歯科クリニック	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-2-13 博多駅前ビル 5F	院長 元 永三
⑬	医療法人清静会 古賀歯科医院	〒843-0301 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿甲 3188	理事長 古賀 正章
⑭	国家公務員共済組合連合会 佐世保共済病院	〒857-8575 長崎県佐世保市島地町 10-17	歯科口腔外科科長
⑮	医療法人美創会 歯科・林美穂医院	〒810-0041 福岡市中央区大名 2-1-35 トライェント山崎ビル 6F	理事長 林 美穂
⑯	しらしげ歯科医院	〒811-2202 粕屋郡志免町志免 3-1-8	院長 白重 豊英

	診療所名	所在地	研修実施責任者
⑰	社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院	〒830-8543 久留米市津福本町 422	歯科口腔外科臨床 部長 武富 孝治
⑱	たかの歯科クリニック	〒812-0017 福岡市博多区美野島 2-4-6 2階	院長 高野 嘉一郎
⑲	匠歯科クリニック	〒815-0084 福岡市南区市崎 1-17-27 ルシル平尾 2階	院長 三松 匠哉
⑳	医療法人立山 立山歯科医院 (小郡)	〒838-0114 小郡市井上 1033-7	院長 平山 昂希
㉑	田中ひでき歯科クリニック	〒814-0132 福岡市城南区干隈 2-1-19	院長 田中 秀樹
㉒	医療法人田中歯科医院	〒590-0115 大阪府堺市南区茶山台 3-33-16	院長 田中 茂夫
㉓	鎮守歯科医院	〒814-0022 福岡市早良区原 1-11-10	理事長 鎮守 信弘
㉔	医療法人雄之会 つきやま歯科医院	〒811-1302 福岡市南区井尻 5-25-6	理事長 築山 雄次
㉕	鳥谷歯科医院	〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街 5-14 福さ屋ビル 6F	理事長 鳥谷 浩平
㉖	医療法人社団新樹会 豊嶋歯科医院	〒760-0025 香川県高松市古新町 5-1	院長、理事長 豊嶋 健治
㉗	医療法人皓徳会 中川歯科医院	〒841-0025 鳥栖市曾根崎町 2377	理事長 中川 晃成
㉘	なかたに歯科クリニック	〒652-0898 神戸市兵庫区駅前通 1-2-1 アルパビル 3F	院長 中谷 昌弘
㉙	医療法人なかむら歯科医院	〒814-0161 福岡市早良区飯倉 2-28-36	理事長・院長 中村 紀彦
㉚	のぞみ歯科	〒813-0016 福岡市東区香椎浜 3-12-1 イオンモール香椎浜 2F	院長 曾我 文吾
㉛	のぞみ歯科 空港東	〒812-0002 福岡市博多区空港前 2-2-26 シャトレ空 港前ビル 2F	院長 管 清彦

	診療所名	所在地	研修実施責任者
③②	博多こおり歯科	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 3-22-2 ナインアワズ 博多駅前 1 階	院長 郡 英寛
③③	東町グラン歯科	〒862-0901 熊本県熊本市東区東町 2-1-2	理事長 本田 壮一郎
③④	医療法人博玄会 ひじや歯科医院	〒811-2305 福岡県糟屋郡粕屋町柚須 114-1	理事長 泥谷 高博
③⑤	船越歯科歯周病研究所	〒810-0001 福岡市中央区天神 1-4- 西日本新聞会館 15F	院長 船越 栄次
③⑥	医療法人福和会 別府歯科医院	〒813-0044 福岡県福岡市東区千早 4-27-1	院長 別府 謙次
③⑦	医療法人松友歯科クリニッ ク	〒791-8067 愛媛県松山市古三津 2-2-12	理事長 松友 豊伸
③⑧	松延歯科医院	〒800-0323 福岡県京都郡苅田町与原 3-8-9	院長 松延 允資
③⑨	医療法人水上歯科クリニッ ク	〒811-3217 福津市中央 5-1-2	理事長 水上 哲也
④⑩	村井歯科医院	〒600-8009 京都府京都市下京区四条通室町東入函谷 銚町 83 番地田源ビル 3 階	院長 村井 健二
④⑪	むらおか歯科医院	〒838-0065 福岡県朝倉市一木 1146-1	理事長・院長 村岡 卓也
④⑫	もろい歯科	〒813-0003 福岡市東区香住ヶ丘 6-3-6	院長 諸井 裕子
④⑬	医療法人健栄会 門司歯科医院	〒841-0015 鳥栖市田代上町 221	副院長 一木 数由
④⑭	山下歯科医院	〒810-0001 福岡市中央区天神 1-1-1 アクロス福岡 4 階	院長 山下 素史
④⑮	医療法人恵祐会 和白歯科クリニック	〒811-0213 福岡市東区和白丘 2-2-35	院長 池田 英弘

## 協力型（Ⅱ）臨床研修施設

- ・施設名 社会医療法人 原土井病院  
所在地 福岡市東区青葉 6-40-8  
臨床研修施設長 野村 秀幸
  
- ・施設名 福岡歯科大学医科歯科総合病院  
所在地 福岡市早良区田村 2-15-1  
臨床研修施設長 鳥巢 浩幸

## V. 募集・採用方法

- 募集定員 : 臨床研修施設群全体:68名
- 出願資格 : ・令和9年3月に歯学部卒業見込み者または歯学部既卒者で、第120回  
歯科医師国家試験を受験する者。あるいは、令和8年以前に歯科医師国家  
試験に合格している者。  
・歯科医師臨床研修マッチング協議会に参加登録する者。
- 選考方法 : ・マッチングシステム(組合せ決定制)による。  
・筆記試験(診療に必要な基礎的知識および考え方を問う)、人物試験等によ  
る選考を予定。  
詳細については令和8年6月頃ホームページにて告知予定。
- 試験・選考日 : 令和8年8月22日(土)予定
- 選考会場 : 九州大学歯学部構内
- 応募・登録書類 : 以下の書類を直接持参するか、または郵送すること。  
郵送の場合は、提出書類を一括して封筒に入れ、表面に「歯科研修医応募  
書類在中」と朱書きし、必ず『簡易書留』にて送付すること。  
1) 願書(当院ホームページの所定様式)  
2) 履歴書(当院ホームページの所定様式、写真貼付のこと) 所定様式は  
当院臨床教育研修センターホームページに掲載しています。  
3) CBT 本試験成績証明書(未受験者は不要)  
4) 受験票返信用封筒: 定形封筒長 3(12×23.5cm)に出願者本人の宛名  
を記入し、110円切手を貼り付けたもの
- 応募締切 : 令和8年7月31日(金)必着  
【書類送付先・問い合わせ先】  
〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号  
九州大学病院臨床教育研修センター  
TEL: (092)642-6070 / E-mail: dent@jimu.kyushu-u.ac.jp  
<https://www.kenshu.hosp.kyushu-u.ac.jp/>
- 施設説明会 : 令和8年6月開催予定  
詳細についてはホームページにて告知
- 処遇等 : (九州大学病院令和8年度)  
・日額単価 12,394円(非常勤職員)  
・通勤手当 有(上限55,000円)  
・勤務時間 週5日・8時30分～17時15分(休憩時間60分)  
・休日 土・日曜日及び祝祭日、年末年始(12/29～1/3)

- ・休 暇 年次有給休暇:採用日に10日付与  
その他の休暇:夏季休暇・病気休暇あり
- ・時間外勤務および当直 なし
- ・研修医室・ロッカー室等の設備 あり
- ・研修歯科医用宿舎 5室
- ・共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 あり
- ・職員健康診断 年1回実施
- ・歯科医師賠償責任保険 病院において加入、個人加入は任意
- ・学会・研究会等への参加は可、ただし参加費は自己負担

\*協力型（I）臨床研修施設に関しては、各施設の処遇にしたがっていただきます。

**\* やむなき事情により、説明会や試験・選考日を変更する場合があります。その場合は、直ちに当院のホームページに掲載いたしますので、定期的にホームページをご確認ください。**